

岩手

# 東日本大震災からの復興へ

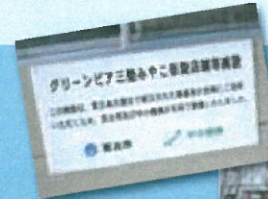
## 被災企業のゼロからのスタート

中小機構では、東日本大震災により被害を受けた中小企業等の早期の事業活動の再開のため、自治体と協力して仮設店舗、仮設工場等の施設を整備しています。

### たろちゃんハウス

所在地：岩手県宮古市田老向新田149番4(グリーンピア三陸みやこ敷地内)

入居者：津波被害が激しい田老地区の被災事業者等22店。食料品等の小売業、理容業、美容業、飲食店等



津田写真時計店・津田 重雄様

### 津田写真時計店 (写真・時計販売)

#### 「商いを通して元気を付けたい」

震災後、テントで販売をしていた様子がTVで全国放送され、見ていた方から時計修理工具、七五三と成人式用の衣装が送られてきたときは、本当にうれしい思いで、本気で店の再開を決めました。店が再開できてこの上ない喜びを感じました。仮設店舗入居でお世話になり、少しでもみんなの役に立つ仕事をして恩を返したいと考えています。生きていれば辛いこともあります。今回のようにまた1から出直すことも出来ます。商売をしながら、町の人達にも元気を与え、また元気な田老でみんなと暮らせるようにと願っています。

### 西野ラジオ店 (家庭用電気機械器具販売)

西野ラジオ店・西野 キク様

#### 「お年寄りの見本になれば」

店を開店できて、嬉しい思いで本当に感謝しています。やはり、店でお客様に対応することが商いをする人間にとっての生き甲斐なんだと、つくづく感じ、店にいると自分も少し元気がついてきました。私は74才です。仮設住宅で暮らしてる人達にも、私と同年代の方々は数多くいます。手本になるかどうかは別として、まだまだ、生きるために前に向かって進んでいる自分を見てもらい、お年寄りの見本になればと頑張っています。



Yショップはこいし・箱石 英夫様

### Yショップはこいし (食料品等小売)

#### 「みんなのためにも店を再開したい」

避難所生活では、これからどのように暮らしていくか、他で仕事を探そうか考える日々でしたが、みんなのために役にたてないものか、なにが自分にできるんだと考え、店を興したいと感じてきました。もう同じ場所では無理だと思いあきらめていましたが、今回、住み慣れたところで再開できて、本当に感謝しています。自分らの今後も見えてきました。将来的には、新しい移住先でみんなが集まって商売をしたいと考えています。

中小機構ホームページに個別企業への詳細な取材内容を掲載しております。

<http://www.smrj.go.jp/>

取材：平成23年12月12日